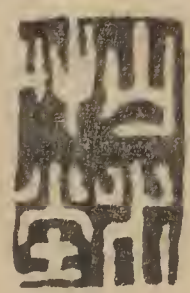


風出集

全



文鳳山水遺稿序
京師之畫一變於國翁而
再變於吳波大抵主輕纖
妍婉一時匠手多慕倣之
而少岸子獨以粗豪之筆
對墨不下而文鳳山人



起別標一幟本於山房氏之
粗豪而和以圓滑之纖巧
至其結圓轉局則出於自己
之營連洗刷溫厚無帶
襯弔筆以成一種蒼古勁鍊
之風是佗家所無而山人之

所獨造也曩因環郭訪勝
為世所傳稱然猶索肘於寫
銀未能大飲寫胸臆此卷乃
為其起際絕筆一峰巒作
樹開合變化恣情縱筆寫
極能予直以是為學在巧里

也前後諸因書時文淑堂主
人之歸而此此卷成堂主已沒
其子繼志謀以之梓一諸子
一言事與山人及今嗣孫鳳
如知又後堂主父子故不難而
書以呼囑畫之人此受囑之

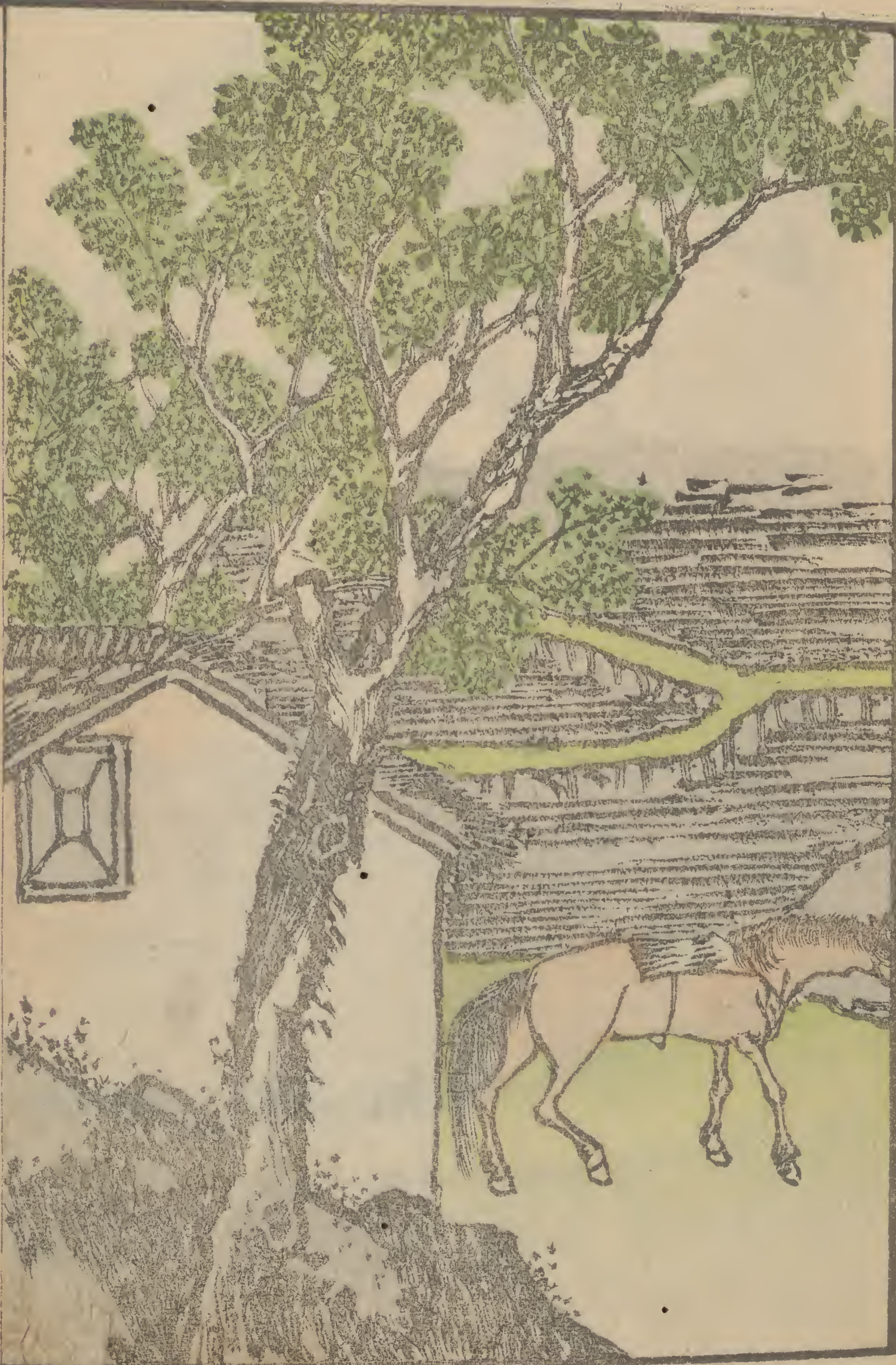
人時音容在目何何陳迹
多得不援筆悵然哉
文政辛巳小春十又九日山陽
外史題

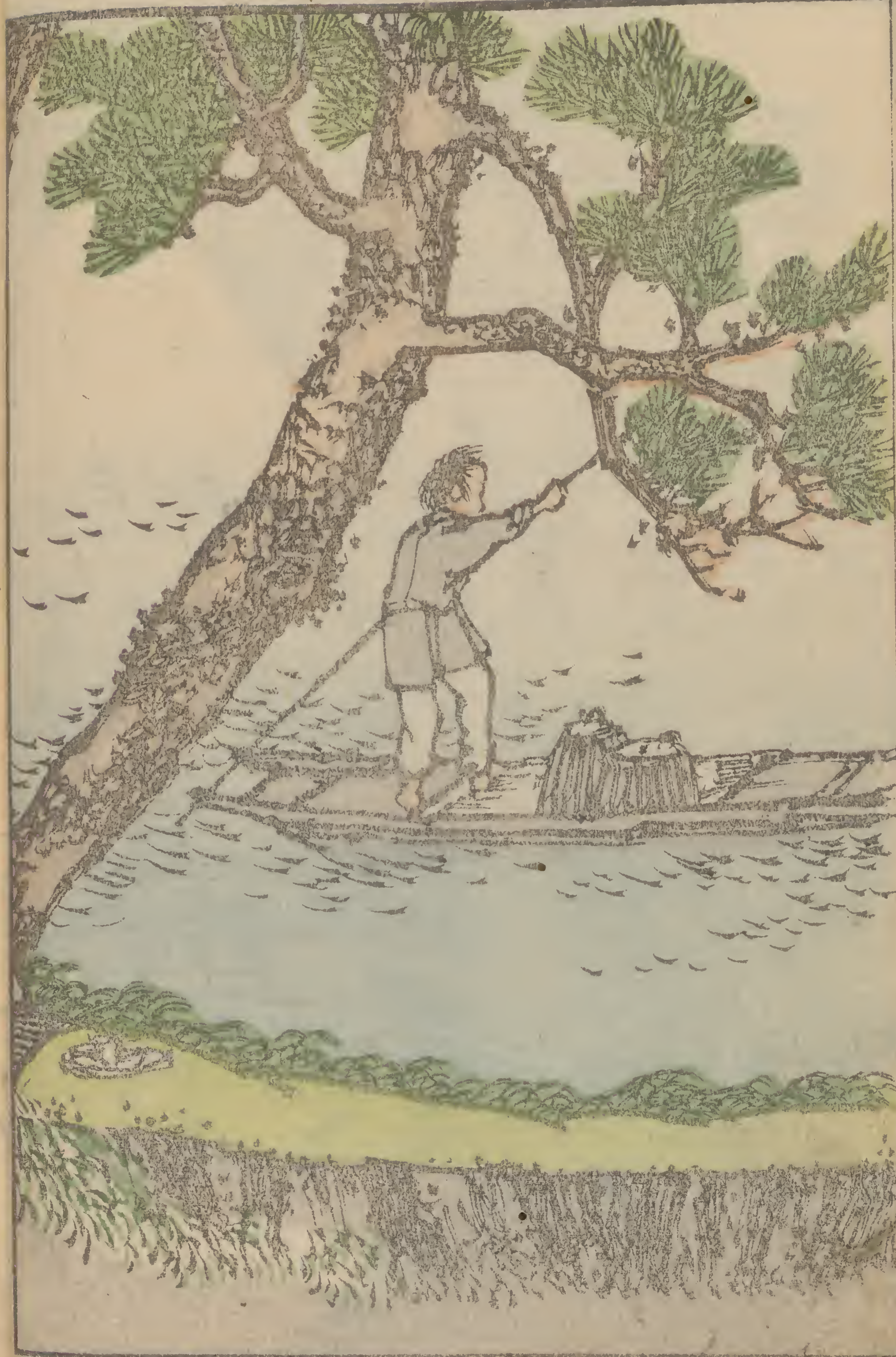




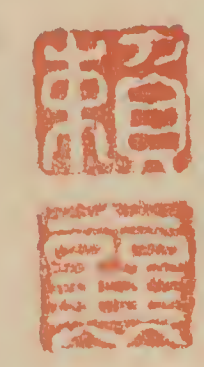


紀者錦侍
江勝涼不肖
渡天寒未
飽蜀日暮
共新詠





陸流花競開
撐舟客影移
生如不見踪



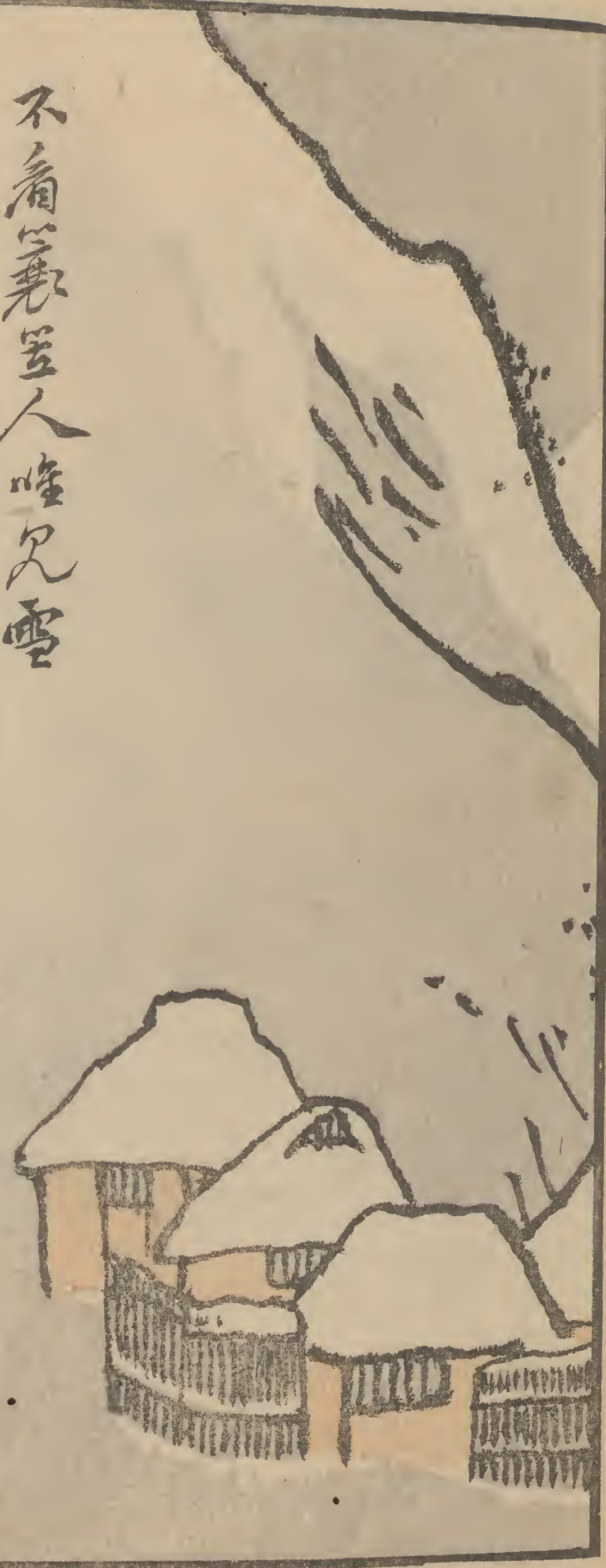


沙際蛇
川水塘
跃雁
橋漁舟
湖高處
日暮
寒湖





不省寒暑人唯見雪
雪舟應是江東舍
雪魚不似釣











停處屯連
漪瀾晴舞
漪瀾誰托
一泓漁父
道雪



山水圖
卷之三

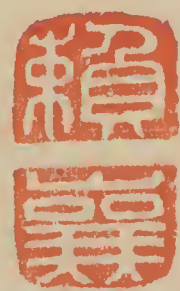


山水圖
卷之三

城中輸稅還斜照
家河愛馬肯已閑
六石坊驕沙玄



伴數云所
薪口日膏
隨薪後
衣短衣
長藥以炊
飯















畫筆 秋毫末遊
臨春夢百茫、為
幾點、夕日、二、落

山

山陽外史





















鳳有毛



右山水畫稿三十頁先人

晚年所製文徵堂全法

捧日謹識卷末

瑞周



文徵堂藏板目錄

皇都書林

吉田新兵衛

三条通富小路而、入町

溫疫論

明吳又可原本
荻野台州校正

全二冊

同方論

明吳又可原本
黑弘休伯芝標註

全二冊

同標註

清劉松峯評註
日本多紀法眼閱

全二冊

同類編

近刻

全二冊

同假名附

平安泰山霧隱
講述

全五冊

同解

此書ハ溫疫論ノ大意ヲ片カナニテ多
注シタレハ時疫傷寒其外諸熱病ヲ治スル
ニハイカホト六ヶ敷証トイユトモ其病論ヲ
ヨク解シタルユエ治療ノ法ニ於テ誤リ勿シム

全五冊

職原抄參考

全二冊

同首書

全五冊

草書韻會

自漢至金集名家草書
唐版舶來板行全二冊

增補醫方朗鑑

藥籠本 全一冊

世ニ医家方彙ノ書アタリト古方ニナツミ
又後世ニヨリ或遠近ナル方ヲ多ク出シテ
必用ヲカク故ニ病ニソニテ甚患ル所ナリ
此方鑑ハ古今方書中ニテ諸名家効驗ノ要
方彙且鍼灸ノ法ニテ詳ニ載テ本書出處
ヲ附シ新タニ補フナ有余條分量ヲ正シ
誤偽ヲ改タル丹家訂正ノ書ナレハ医家必用ノ
書ニテ前板医方朗鑑ナルモノトハ天地懸隔
ノ違ヒラハ一様ニ見ユフ莫レ方彙中ノ魁
タルモノナリ

名家方選

淺井先生著

全一冊

同續名家方選

同門人
村上等順著

全一冊

同方選三編

同門人
平井主善著

全一冊

右ノ書ハ諸名家經驗ノ奇方名方ヲ廣ク
集メタル難病難治ノ証トイヘトモ家傳ノ良方
アタリハ治療ノ輔ケトナル医道必用ノ珍書ナリ

全十冊

全四冊

全一冊

五言絕句全一冊
七言絕句全一冊

全六冊

清本ヲ翻刺セシ書画監定ノ書ナリ
書画翻弄風流家カナラス見玉フヘキ
モノナリ

皇谷卿拔著
全五冊

御杖のうへに言靈とてを付のふ
とては注ぎも先當れかといひのつひま
を神書と史に記し言靈のふねとて
さとしそふをあのあつたてふ人といふと未偏
のふれぬとてあつてひびく衆とてふふを
よふ人又あまする人いふてかゝるふとて

全一帖

同

全一帖

同

同

全
一
帖

同

同

全一帖

同

全一帖

同

同

全五冊

世ふ伊勢物語あまのつれも誤多し
 その本を契沖作の如く古書を考へ
 祥くは注したる古学家乃様れ文と
 するべしとい書ふまゝのつれ

全三冊

古体乃和文をとりて奈良の代なり
を書たりし和字家も座古よりなり
坐よりとりたり

全三冊

兼好法師乃れく草又傍注首云を
たしわ文和心乃れくうと

全二冊

ぬくは古今ともいふ契冲作の自筆にて
 古体の仮名をわたりたるれり貫之の意不
 なるべしを正す古今や吾輩は他一
 うては書るるものなり賀茂季鷹翁の
 まいてをうけし本とぞいふべし

戲及目錄

玉ふま 本居大人著

全四冊

全二冊

輯
全二冊

續詞花集万代集秋風抄とて一々定
家衆陸以俊もあゝの集よりあへてふと
和乎とわきまに校出して新録となされし
尚老の孫ゆゑかまひ作例をぶれ位なら

全二冊

四書の要衝を盡し宜長を以てめしむる
考より人々をふしむべき文をあらわすことあり
これとれ文つくりを便するにちやまたなるものな

良公御作
全三冊

全三冊

齊中牟中の公事と歴史諸書を以てその根え
 うゐるふあゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
 壬申の公事と歴史諸書を以てその根え
 壬申の公事と歴史諸書を以てその根え

...

文鳳重譜

全一冊

同 二編

全

同 三編

全

右コトクノ人物花鳥山水ヲ交ヘ初心
画ヲ学フニ便リヨキ模本ナリ

文鳳漢画

全一冊

漢土ノ人物數々ヲ唐重ニカキテ初心
画ヲ学フニ輔クトナル重手本ナリ

文鳳山水遺稿

全一冊

世ニ山水ノ画譜多トイヘトモ實ニ先生ノ
画山水ニ妙ヲ得タルヲ世人ヨク知ヨミ
流筆ヲ見テノチ度々ソノ落成ヲ需ト
虽トモ老人意ニ進マサレハ果サズ數年
ヲ經テ漸ク中來シケル間モナク黄泉ノ
人トナリ玉ヲサレハ未代マテ遺画宣ニ先
生ノ情魂コノ画帖ニ止リテ其筆カノ玄妙
ナルヲ筆頭ニ伸カシ

海道狂歌合

無腸師狂歌 全一冊

海道筋ノ人物ニ狂歌ヲ加ヘテ重手本トス
左 南岳画 右 文鳳画

古秀重譜

全一冊

八田氏二代内最得玉ヒタル画ヲ集メ一帖トス
右人物山水花鳥ヲミヘタルハ文鳳画譜ニ同シ

漫画百女

合川珉和画 全一冊

当世ノ婦人ノ姿ヲ面白ク書集メ奥ニ文屋茂喬
大人ノ狂文コトクク画ニアハセカキタレバ重手本ハ
モトヨリ風流家ノナクサミトナルヘキ書ナリ

通神画譜

合川珉和画 全一冊

凡画譜ニ唐畫アリテ唐畫ナレハ習カタク
唐ナレハ法ヲ失フコノ画譜ハソノ間ヲ考ヘ
初心ノ画法帖ニ備ユル事ナリ

京城画苑

全一帖

同 二編

近刻

日

京師諸名工ノ画トイヘ氏得タルト得サル
モノアリ其妙ソナハリタル画図ヲ一人一紙
集メタレハ重手本ハ勿論張交トモナリコト
ニ念ヲ入テ摺タル故投本トハ見ヘズ筆
勢ヲフルヒ書タルカコトクナレバ表具等
ニナシ玉ヒテ至極ウルハレク珍宝ナル
帖トイヒツヘキモノナリ

同

廣画

文鳳画 全一冊

琵琶湖勝景一覽

文鳳山人画 全二冊

八景ハモトヨリ湖水ノ多ク固々ノ勝地遠近
ノ風景ヲ唐重ニ写シタルナリ右神社仏客
山水草木鳥獸人物ホソノ中ニコモリテ
和漢山水ヲ因シタル畫ナリ

帝都雅景一覽

東西 全二冊

河邑文鳳画

小栗十列題

同 南北之部

全二冊

同画

都ノ中ニ風雅ナル所ヲ唐重ノ山水ニ
模シタルハ画法正シキ和漢山水ノ重手本ナリ

禍福任筆

文鳳山人 全一冊

三世相ヲ草画トナシタル和人物ノ奥アル
モノニテ初心和人物ヲカクニヨキ手本ナリ

琦鳳画譜

近刻 全一冊

先生ハ文鳳山人ノ男ニシテ山人一生ノ著述ニモ
レタル卷鳥山水人物ヲ集メアラタナル図ヲ互
ラヒ山人ノ筆意ヲ得テアラハセル画帖ナリ

余情画苑

諸名家画 全一帖

同 狂画選

同三帖

右ノ画ハ四季恋雜ヲカチタテ詩哥連俳矣
勾狂哥ナドコノ画ヲ題トシ画コトノ始ニカキテ弄ヒ玉
フ画帖ナリ前後ノケイノ所ハ漢文和文ノ序跋
外題ホヲモコモミニ因テモミ張ベシモノナリテミヤビ
ニ面白キアノビ州ナラカシ

楠亭画譜

全一冊

同 二編

近刻

同

先生ノ画和人物ニ於テハ實ニ生カカレハ初心和人物
ノ重手本ニ備フ

九老画譜

蕪村山人校正 全一冊

蕪村山人隨門人尤山人校正ナレトモハ其筆意ハ
山人ノ骨肉ヲ得タルハ至テ風雅ナル重手本ナリ

列仙画傳

葵川師宣画 全二冊

仙人ヲアミタ集メ且頭書ニ古代ノ文章ヲアケタレハ
古ヘヲ好ム人ハ好持ナレトモ古ヘヲ考ルニ便アリ

倭國百女

葵川師宣画 全一冊

古代ノ婦人ヲ集メ頭書ニ古代ノ文章ヲアケタレハ
古ヘヲ考ルニ便アリ師宣コシ文政ニテ元

狂言詞の海 類老館輯 全二冊

狂言より久き四事五の歌とあるくくし
その歌はさうはるやうな歌をいふと
いふ狂言とさうさうな歌をいふ

同俗名所坐知抄 類老館選 全二冊

わきのあやうな歌とあるくくし
あつちをえとあるくくし

同はる草 拙李園著 全二冊

わきの歌とあるくくし
あつちをえとあるくくし

同千種園 得原貞雅撰 全四冊

同恋難部 同二冊

をいふとあるくくし
あつちをえとあるくくし

柳翁類題 懐中巾 全一冊

油煙秋夏柳翁の狂言とあるくくし

後撰夷曲集 全三冊

狂言類題集 近刻 全一冊

狂言家土産 貞柳 全一冊

同 全一冊

同 全一冊

同 全一冊

同 全一冊

同 全一冊

同 全一冊

改正内百番 勸世流 全十冊

茶窓閑話 全五冊

新選勸世流 全五冊

身体狂言 全二冊

五用心伝 全二冊

勸孝 全二冊

かき 全二冊

立身 全二冊

狂歌手毎の巻 文通屋茂翁 全一冊

は書は狂言の風情とあるくくし
狂言の一人は十人五とあるくくし

狂言 得原貞撰 全一冊

狂言の一人は十人五とあるくくし
狂言の一人は十人五とあるくくし

得百人一首 同 全一冊

狂言の一人は十人五とあるくくし
狂言の一人は十人五とあるくくし

狂言伊勢巻 近刻 全一冊

狂言の一人は十人五とあるくくし
狂言の一人は十人五とあるくくし

全一冊

全一冊

全一冊

全一冊

全一冊

全一冊

全一冊

全一冊

全一冊

全一冊

全一冊

全一冊

全一冊

全一冊

全一冊

全一冊

全一冊

全一冊

全一冊

狂言の一人は十人五とあるくくし

狂言の一人は十人五とあるくくし

狂言の一人は十人五とあるくくし

狂言の一人は十人五とあるくくし

狂言の一人は十人五とあるくくし

狂言の一人は十人五とあるくくし

狂言の一人は十人五とあるくくし

狂言の一人は十人五とあるくくし

狂言の一人は十人五とあるくくし

孝子良民傳 全五冊

二十四孝小解 熊沢了介撰 全一冊

眠 全一冊

善玉先生大通論 文通屋茂翁作 全五冊

乃二扇童蒙訓 全三冊

乃二扇童蒙訓 全三冊

一冊

百人一首は画像と土佐の家よりぬき物なりて毎ま
り會して有職衣美官服のれなきあやゆかり
此衣は襷束衣紋かきひき合と正しくありと
これに百人画像の範則とるものなり

全一冊

全一冊

全一冊

全一冊

極采色箱入

月

日

日

日

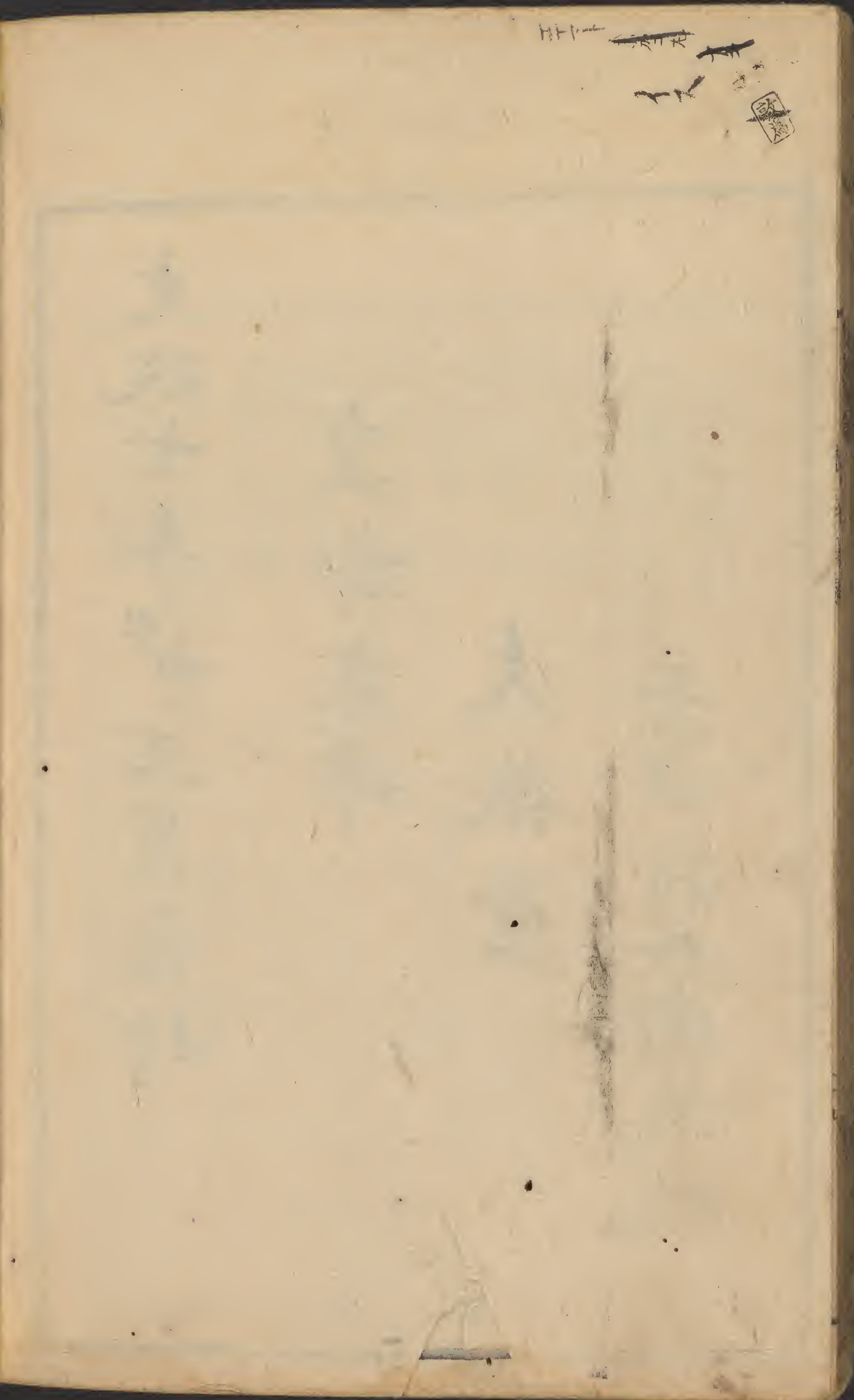
辛丑年

全一冊

曰全
一冊

按摩手草 金一冊

吉田新兵衛藏版



754.7
.B85e

